

三重県溶接技術競技会 炭酸ガスアーク溶接部門 優秀賞



三重県溶接協会会長より表彰

一般社団法人三重県溶接協会が主催する第43回三重県溶接技術競技会にて、JFEエンジニアリング株式会社津製作所の3号技能実習生 HTET NAING LIN（テット ナイン リン）さんが、炭酸ガスアーク溶接部門にて優秀賞を受賞されました。

同社は橋梁工事を主とした事業を展開しており、技能実習においても高い溶接技術が求められます。技能実習生はまず、配属日から約1ヶ月間、半特別教育を受講し、日本溶接協会半自動溶接技能者資格、基礎級及び専門級試験に挑みます。学科・実技試験共に日本語での出題のため、試験対策として専門用語や実技指導は先輩の技能実習生が通訳を行います。技能実習指導員、先輩の技能実習生が一丸となり指導を行うことで、受験者全員合格の実績です。

テット ナイン リンさんのコメント

Q. 技能実習への思いを教えてください。
日本での技能取得は、自分が努力すればするほど新しい技術を身に付けられることに日々やりがいを感じながら実習に取り組んでいました。

Q. 競技会で一番注意した部分はどこですか？
時間内に作業工程を終了させるため冷静な判断が必要だったことです。大変緊張しましたがミスが無かったことが成果に繋がったと思います。

Q. これからの夢はなんですか？
私が日本で学んだ溶接技術を母国ミャンマーの次世代に引き継いで行きたい思いから、溶接技能養成学校を開きたいと考えます。

テット ナイン リンさんは、母国ミャンマーでご家族が経営する溶接業の会社で働いた経験があります。更なる技術を習得したい思いから、2019年6月に入国し、JFEエンジニアリング株式会社津製作所にて半自動溶接の実習に励んでいました。

受入れ企業プロフィール

JFEエンジニアリング株式会社

東京都千代田区に本社を置くエネルギー・環境・社会インフラ分野で持続可能な社会の実現に貢献する総合エンジニアリング企業。特に各地の生産拠点では、外国籍人材の登用やその就労環境の整備にも積極的に取り組んでいる。

